

身の回りを気持ち良くしよう ～マイファミリー大作戦パート7～

秋田市旭北小学校

実施学年：5年生
児童数：63人（2学級）
実施教科：家庭科
実施時間数：10時間
（授業6時間、課外4時間）



実践は、「身の回りを気持ちよくしよう」をテーマに、普段生活している学校の環境や清掃活動を見つめ直し、自ら問題を発見し、探究的な学習を行うことを通して、快適な住まいづくりへの関心・意欲を高め、清掃の仕方や気持ちよい住まい方を工夫する能力、汚れや材質に応じた清掃の仕方の理解や技能の獲得等をねらったものである。また、学習過程を工夫することによって、学校での学習を家庭生活に生かすこともねらった。（ガイドライン(4)「住まいと環境」に対応）

「生活を見つめ、課題をつかむ段階」では、校内の汚れ調べをし、清掃の必要性を実感し、実践意欲をもたせるようにした。身の回りを気持ちよくするという視点をもとに、清

掃技能を身に付けるだけでなく、快適な環境を自分たちで工夫してつくり出す意識にまで高めるようにした。「計画を立てる段階」では、汚れに応じた清掃手順や道具等を考えるようにした。不用品の活用から、環境意識も喚起するようにした。家庭における清掃の工夫や環境作りについて取材したことを紹介し合う活動を設定し、一人一人の計画立案に生かすようにした。「実践段階」では、計画に基づいて清掃活動を行い、ビデオカメラ等でその様子を記し、発表活動に活用するようにした。実践を紹介し合う段階では、互いの清掃の仕方のよさを認め合いながら、気持ちのよい環境をつくる工夫についてまとめるようにした（これは、他学年の「清掃マニュアル」ともなる）。

学習のねらい

- 快適な住まい方に関心をもち、身の回りを気持ちよくしようとする。（関心・意欲・態度）
- 汚れや材質に応じた清掃の仕方を考え、気持ちのよい住まい方を工夫できる。（生活を創意工夫する能力）
- 汚れや材質に応じて、清掃用具や洗剤を適切に使い、清掃ができる。（生活の技能）
- 汚れの原因や清掃の必要性、汚れや材質に応じた清掃の仕方が理解できる。（知識・理解）

学習活動

- (1) 生活を見つめ、追究課題をつかむ段階：校内で汚れ調べを行い、毎日清掃している場所でも汚れが残っていること、場所によって汚れの種類が違うことなどに気付く。目視による観察の他に、セロテープや機器による観察も取り入れながら、ハウスダストや細菌などが病気の原因となることも知らせ、清掃の必要性を十分理解し、実践への意欲をもつ。汚れの種類とそれに応じた清掃の仕方については、実験も行い実感を伴う理解とする。また、身につけた清掃技能を基に、快適な環境を工夫する意欲を持つ。また、家庭でも清掃の工夫や気を付けていることを取材することで、新たな課題を見出し、学習終了後には、成果を家庭生活に生し、家族の一員として住まい方を考え、気持ちのよい家庭生活をつくり出そうとする。
- (2) クリーン作戦の計画を立てる段階：資料をもとに基本的な手順と使う道具等を考える。市販の清掃用具や洗剤に頼るだけでなく、不用品を活用する等も工夫し、環境意識を高める。古布や歯ブラシ、割りばし、古紙等も積極的に利用する。また、家庭での清掃の工夫や環境づくりに対する取材を紹介し合い、クリーン作戦の計画づくりに生かす。
- (3) クリーン作戦をもとに実習を行う段階：計画をもとに清掃を行う。実習の様子は、ビデオカメラやデジタルカメラで記録しておき、自分たちの工夫を他に紹介し、互いの清掃の仕方のよさを認め合い・吸収し合いながら、気持ちよい環境をつくる工夫に気づく。なお、環境に配慮した実践（不用品の活用、エコロジーなど）や気持ちよい住まいへの実践（掲示や飾りなど）が見られた場合は、積極的に自分たちの取り組みに生かすようにする。

準備品

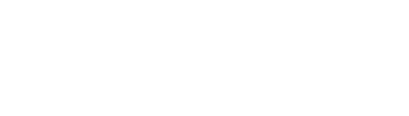
PC、デジタルビデオカメラ、デジタルスチルカメラ、ビデオプロジェクター、ICレコーダ
児童が清掃に活用すると想定される材料（古着、歯ブラシ、割り箸、重曹水、つまようじ 等）

実施場所

5年教室（1組、2組）
廊下・階段、玄関、体育館、水飲み場（手洗い場）等

学習の流れ

場所・授業数	概要 ■ねらい ○主な学習活動 ◆評価	活動の様子	反応
<p>教室 校舎内各所</p> <p>1 時間</p>	<p>■身の回りの汚れに関心をもち、進んで追究課題を見出す。</p> <p>○教室や廊下など、気になる身の回りの汚れを出し合う。</p> <p>○出てきた気になる身の回りの汚れを調べる方法を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・目視 ・セロテープでの観察 ・機器での観察 <p>○気になる汚れを場所や種類に応じて分担して調べる。</p> <p>◆身の回りの汚れに関心をもつことができたか。</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> ・体育館のドアの溝に、ほこりや砂がたくさんあった。溝のごみはとでもとりにくかった。 ・くつ棚の中や下にほこりがあって、虫もいた。 ・水飲み場に、水あかがあった。 ・ほこりがたくさんあってびっくりしました。 ・たくさん発見できてよかったです。
<p>教室</p> <p>10 分</p>	<p>■場所によって汚れ方のちがいがあることに気づく。</p> <p>○前時の学習で調べた汚れ調べの結果をもとに、気になる汚れの種類や原因などについて考える。</p> <p>○気になる汚れを除去したり、汚れをひどくしないための清掃の必要性について話し合ったりする。</p> <p>○毎日清掃をするのはなぜかを考える。</p> <p>◆場所による汚れ方のちがいに気づいたか。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・いつもそうじをしているのに、こんなに汚れているとは思わなかった ・水飲み場は殺風景で暗かった。
<p>教室</p> <p>10 分</p>	<p>○わが家の清掃や環境づくりについて、家の人に取材してまとめる。</p>		<ul style="list-style-type: none"> ・私が知らない工夫を家の人がしていることを知った。
<p>教室</p> <p>5 分</p>	<p>■汚れの種類や場所に応じた清掃の仕方が分かり、クリーン作戦の計画を立てる。</p> <p>○清掃の仕方を考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はく ・はたく ・吸い取る ・ふく <p>○わが家の清掃やごみについて取材したことを紹介し合う。</p> <p>○クリーン作戦の計画を立てる。</p> <p>◆汚れや材質に応じた清掃の仕方が分かり、クリーン作戦の計画を立てることができたか。</p>	 	<ul style="list-style-type: none"> ・今日はいろいろな意見が出て面白かったです。重曹の 使い方も知ることができた。 ・大作戦で使う物等を整理できたのでよかったです。 ・重曹や古着、新聞紙などを使うことにしました。また、飾りをつけて、少しでも明るくしたいです。

場所・授業数	概要	活動の様子	反応
家庭 課外 1 時間	<ul style="list-style-type: none"> ○クリーン作戦に必要な物を準備したり、制作したりする。 ・清掃用具の準備（古着、歯ブラシ、重層水、割り箸等） ・清掃手順の確認 		<ul style="list-style-type: none"> ・古着などたくさん集まった。どんな風にきれいになるか楽しみです。
教室 校内各所 5 時間目	<ul style="list-style-type: none"> ■自分たちのクリーン作戦計画をもとに身の回りを気持ち良くする清掃活動を行う。 ○グループごとにクリーン作戦を実行する。（身支度を整える、クリーン作戦の実行、後片付けをする） ○振り返りをする ◆計画をもとに身の回りを気持ち良くする清掃ができたか 		<ul style="list-style-type: none"> ・体育館前の溝を掃除してみて、手順通りにやったらしっかり汚れが落ちたのでよかったです。このままきれいさが保つといいと思いました。 ・今日は窓の普段見ない所をやりました。真ん中の所にすごくたまっていました。家でもやってみたです。
学校・家庭 課外 1 時間	<ul style="list-style-type: none"> ○発表の準備をする ・役割分担，発表原稿の作成，発表練習，スライドの作成 		<ul style="list-style-type: none"> ・準備をしっかりできました。
教室 6 時間目	<ul style="list-style-type: none"> ■身の回りを気持ちよくする様々な清掃の仕方が分かり、自分の生活に生かそうとすることができる。 ○クリーン作戦の様子を紹介し合う。 ・教室グループ ・音楽室グループ ・体育館グループ ・児童玄関グループ ・階段・廊下グループ ○清掃と健康についての意識を高めることができるような話を聞く（話：保健主事）。 ○気持ちのよい環境をつくる工夫について話し合う。 ○家でのクリーン作戦の実践計画を立てる。 ・「家庭実践カード」に、それぞれのグループの取り組み発表から学んだ事柄も取り入れながら、自分の家で実践する活動の計画を立てる。 ◆身の回りを気持ちよくする様々な清掃の仕方が分かり、自分の生活に生かそうとすることができたか。 		<ul style="list-style-type: none"> ・みんなの発表は、たくさん参考になりました。家でもそのことを生かしたいです。 ・すき間などは、「竹ぐし」や「つまようじ」でとるとよいと分かった。 ・今日は発表をしました。うまく言えてよかったです。
学校・家庭 課外 1 時間	<ul style="list-style-type: none"> ○取り組みの質を高める。 ・毎日の清掃活動に生かす。 ・わが家のピカピカ大作戦を実践する。 		<ul style="list-style-type: none"> ・大変だったけど、砂やほこりが出てきて、やりがいがあった。

